

## No.28A アンカー後施工用ドリルで出来る事

### 土台の通りを修正

基礎から立ち上がっているM12のアンカーボルト。  
これが垂直に決まった位置に立ち上がっていれば問題もないと思いますが、  
基礎からアンカーボルトが斜めに上がってしまっていることもあります。  
土台の位置を合わせる為に寄せようとしてもアンカーボルトに当たって  
動きません。  
そのような時は、現状一度土台をあげてもう一度穴をあけなおして  
アンカーボルトにあたらないように加工されています。  
一度入れた土台を外すのも大変です。  
そこで、弊社のアンカー後施工用ドリルなら一度合わせた土台を外すことなく  
アンカーボルトをガイドにして穴をあけなおすことができます。



コレ1本あれば、大工さんも安心



※ドリルには、木材の厚みに合わせて3.5寸、4寸の寸法線があり、  
ドリルの刃が基礎に当たる前に止めることができる目安となります。



別注品から規格品  
になりました

材質:普通鋼

適用機種:ドリルドライバ14.4V以上 ・ 電気ドリル

適用材:一般木材

### 座掘穴の修正

アンカーボルトに座金を取り付ける時、  
アンカーボルトが斜めに立ち上がり、ネジ山に座金が  
かからない事はありませんでしたか?  
このような時に、アンカー後施工用ドリルで  
穴あけをすればスムーズに座金を取り付けられます。



なにはともあれ  
穴あけ動画で確認!!

ドリルにある二本線の  
ひみつが分かる動画は  
こちら



【スターエム公式チャンネル】

チャンネル  
よろしく登録  
お願いします!

お問い合わせは、スターエム まで

<https://www.starminfo.com>

FAX 0120-0794-83